

高等部

高校を最大限に活用しながら、志望大学の合格を目指す！

付け焼き刃の学習では歯が立たない！現在の大学受験の傾向とは？

「大学受験のことは全然わからない…」。現在高校生を育てている親世代の大学進学率は全国でも4割に満たず、新潟県では3割程度にとどまっていた。しかし時代の変遷で、現在、高校卒業生の2人に1人が大学進学をします。全国に大学がたくさん創設されたことや少子化に伴い、選り好みをしなければ誰でも大学に進学できる時代になりました。ただし、昔に比べて大学に入りやすくなったわけではありません。表1を見ると分かるように、この30年間で受験人口は半減していますが、進学率は2倍以上になっていて、結果として全体の大学受験者数は増加しています。また、表2は近年の人気が高い大学グループの志願者数と競争倍率を示したものです。ご覧の通り少子化の影響で競争倍率は年々減少傾向ですが、国公立大や有名私立大は依然として競争倍率が高く狭き門となっています。新潟県内でも新潟大、新潟県立大、県立看護大、上越教育大、長岡技術科学大、三条市立大、長岡造形大の国公立大の人気は言うまでもなく、私大でも新潟医療福祉大や新潟青陵大の医療系の学部、新潟国際情報大学は例年競争倍率が高くなります。近くて（県内）安い（国公立）そして食える（有名校や医療系）大学への合格は何れも簡単ではありません。

表1	18歳人口(万人)	大学進学率
1989 (H1)	193	36%
1998 (H10)	162	48%
2008 (H20)	124	56%
2023 (R4)	112	60%

出典：文部科学省 学校基本調査より

表2	志願者数(万人)			倍率		
	21年度	22年度	23年度	21年度	22年度	23年度
大学グループ						
国公立合計	4.3	4.3	4.2	3.6	3.6	3.6
私大551大学計	3.22	3.21	3.08	3.1	2.9	2.8
早慶上理	2.0	2.1	2.1	4.3	4.2	3.9
MARCH	3.7	3.9	3.8	4.2	4.1	3.9
日東駒専	2.7	2.7	2.6	3.1	2.9	2.8

出典：河合塾

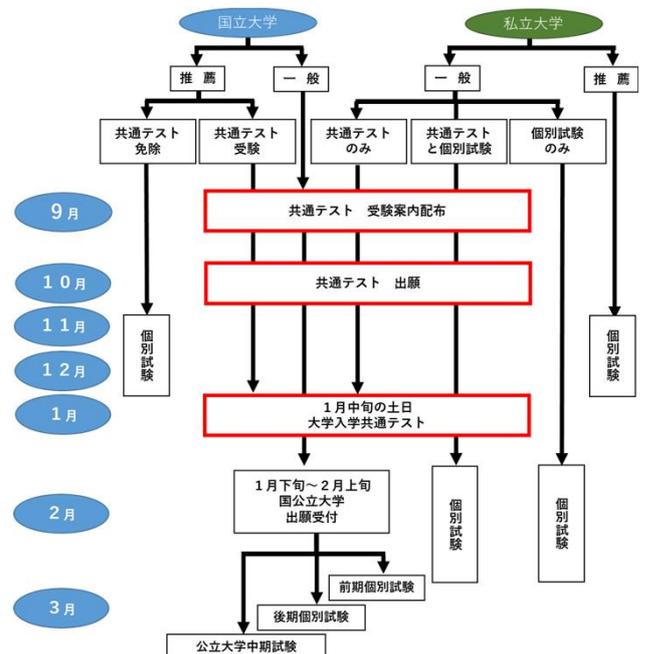
旧テスト「センター試験」と「大学入学共通テスト」の違い

2020年度から入試が大きく変化しました。簡単に言えば、従来までの主に「基本的な知識と技能」を問われる設問に加え、新テストでは必要な情報の取捨選択や知識間のつながりを問われる設問が増え、「思考力や判断力」がより重要になるという変化です。初回の共通テストでは出題の傾向に変化はありましたが、全体の平均点は以前のセンター試験と大きく変化はしませんでした。ところが2回目の共通テストでは数学を中心に全体として大幅に平均点が下がりました。この原因は情報量が増加したこと、その情報から取捨選択すること、それらの情報の関連を考察して解答を導くことなど、非常に難化したことにあります。今後も共通テストの出題は同様の傾向になることが予想されます。

共通テストの平均得点率は60%程度ですが、新潟大学の最低合格得点率は学部学科にもよりますがおおむね65%、つまり共通テストの平均点では合格できない生徒の方が多いということです。三条高校の共通テストの得点率は文系、理系を併せて約65%ですので、国公立大への進学者は学年の約半数となり、基礎力を試す試験とは言え決して簡単なテストではありません。そのように考えると、思考力と判断力を問われる共通テストでの大学受験は、受験生である高3はもちろん、高1、高2のときから真剣に学習する姿勢が求められます。

大学の一般入試の種類について

実際の大学入試の仕組みは高校入試と異なり、かなり複雑です。例えば、新潟大学は大学入学共通テストと新潟大学独自の試験（個別試験）を受けて合計得点で合否を決めます。傾斜配点（科目により得点比率の変化）についても共通テストと個別試験で差がある大学もあれば、共通テストで英語だけ高配点など様々です。さらに私立大学は学部別試験（学部毎での試験）や全学部統一入試（学部を選択しない試験で大学入学後に学部を選択する）、共通テスト利用入試（共通テストの結果のみで合否を出す方式）と受験する方法がそもそも多く、会場も受験日も選択制という大学が増えてきています。どの入試方法でどの日程で受験するとお子様にとって有利かを探すのは非常に時間がかかり、調べる手間を惜しんだばかりに「知らなかった…」では後の祭りとなってしまいます。

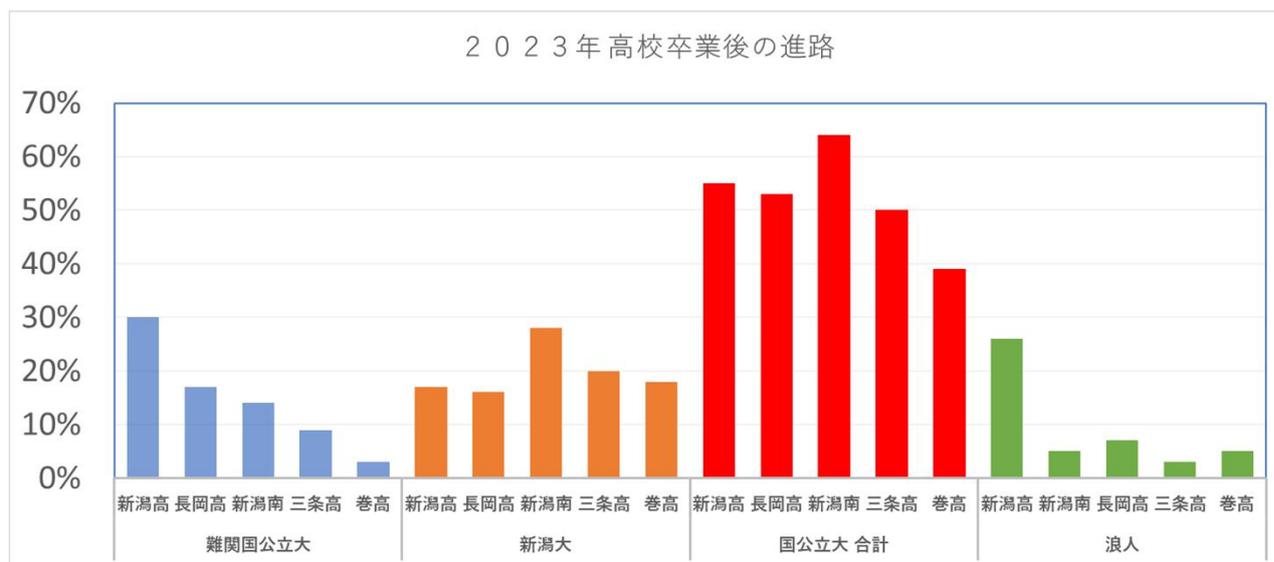


新大（新潟大学）合格は決して甘くない！

高校生からの入会希望者に志望校を質問すると多くの方が「新潟大学」と言います。新潟大学は新潟県で一番大きな総合大学であり、学費も私立大と比較しても安く、自宅からも通えるので非常に地元では人気のある大学です。新潟大学と一口に言っても、文系学部であれば人文、法、経済など、理系であれば理・工・農学部、どちらの要素もある教育学部や創生学部、そして医、歯学部などの医療系など学部や学科は様々です。

医学部医学科と歯学部歯学科を除き、他の学部・学科は入試時に必要な学力レベルは、日本全国の国立大の丁度真ん中に位置します。「真ん中」と聞くと簡単そうですが、決してそうではありません。新大に合格できる生徒は三高でも約3割、巻高で2割程度です。「三高で上位3割…」と聞くと一気に難しく思えますが新大合格は難しくありません。

三高に合格できる生徒であれば高1のはじめから毎日1～2時間の学習習慣を身に付けてもらえれば合格ラインに達します。「1～2時間なら…」と思うでしょうが、この1～2時間は学校の課題以外の「自分のための学習時間」です。多くの三高生、巻校生はこの学習時間を作れていません。多くの生徒が「このままではやばい！」と気付くのが高3であり、その時点から合格に結び付く生徒が少ないので、毎年新潟大学に合格する生徒の割合はほぼ同じになります。特に部活組は3年間の部活動で1500時間以上費やすので、さらに合格は難しくなります。「忙しいから塾に行かない」「進学校に行ったのだから一人でも勉強できる」という幻想は捨ててください。早い段階でリゼミを活用することは、時間とお金はかかりますが、将来的にはそれ以上のリターンとなって返ってきます。なお、リゼミでは三条東高や加茂高からも新大合格者もいますし、早慶やMARCH、日東駒専などの有名私立大への合格者も多数おります。まずは自分の目標を決めて、学習習慣をリゼミで作らしましょう。



リゼミ高等部のサポート体制とは？

高校での履修内容は中学生までの内容とは段違いに難しくなったと感じる生徒が非常に多いものです。とは言え、大学入試では教科書に載っていないことは出題されません。したがって基本は高校の教科書、学校用教材、そして参考書を中心に勉強方法の指導やアドバイスをを行います。

使用教材については、日々のカウンセリングにて各自の進度や希望進路に最も適したものがあれば、学校用教材を中心に提案します。場合によっては市販の教材（参考書など）をお薦めする場合があります。最適な教材選定によって学習を効率化し、時間を有効活用できるようになります。

一冊の参考書を単に覚えるのではなく、自分できちんと理解して使い切るのには相応の努力と忍耐力が必要です。リゼミ高等部ではどんな小さな疑問にもきちんと向き合い、生徒が「自ら考え工夫して学習を進める」力を身につけられるよう日々の指導を行い、専任講師やリゼミを卒業した多くの先輩講師たちがモチベーションを上げるサポートを行います。

リゼミ高等部では、日数無制限で通塾できます。また、テスト対策等の日々の学習に対応するだけでなく、進路相談を早期に行い、教材選定から志望大学の傾向と対策まで長期的視野に立った指導を行っています。インターネットを使えばあらゆる情報を手に入れられる時代にはなりませんが、個々の生徒の状況を踏まえ、最適なサポートを行えるのは、未だ“人”だけです。我々は大学受験のプロとして、一人ひとりに合わせて最適な情報を提供し、また保護者様のサポートも行います。

2024 コース（通常月）設定一覧表

一覧表の凡例 ●…サービスを提供。▲…希望者にはサービスを提供。または限定サービス
×…サービスの提供は原則なし。

コース・内容説明 実施校舎	教育サポート					特別期間		学習環境						学年	月学費	教室維持費 /月		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13				14	
アドバンス 通常利用（通い放題） +個別指導 東三条本校 三条高校前予備校	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	高1	32,000 (税込35,200)	3,000 (税込3,300)
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	高2 4月～12月	35,000 (税込38,500)	
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	高2・1月～ 高3・2月まで	39,000 (税込42,900)	
スタンダード 通常利用（通い放題） 全校舎	●	●	●	▲注1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	高1	24,000 (税込26,400)	
	●	●	●	▲注1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	高2 4月～12月	27,000 (税込29,700)	
	●	●	●	▲注1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	高2・1月～ 高3・2月まで	31,000 (税込34,100)	
ライト 通常利用（回数限定） 特別期間受講料なし 東三条本校 つばめ吉田校	●	●	●	×	×	×	▲注2	▲注3	●	●	×	●	×	●	●	高1	22,000 (税込24,200)	
	●	●	●	×	×	×	▲注2	▲注3	●	●	×	●	×	●	●	高2 4月～12月	25,000 (税込27,500)	
	●	●	●	×	×	×	▲注2	▲注3	●	●	×	●	×	●	●	高2・1月～ 高3・2月まで	29,000 (税込31,900)	
中等前期生アシスト 本校・吉田校	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	前期1～3年生	22,000 (税込24,200)	

—特記事項—

注1. 特別期間などのイベントとして希望者には個別指導・グループ指導を実施します。（追加料金等はかかりません）

注2. 特別期間受講料は発生しませんが、長期休み期間も1回の利用時間にかかわらず、平日の週2回または月8回までの利用となります。

注3. 平日限定で週2回または月8回までの利用となります。ただし、1日の時間制限はありません。

【教育サポート】	【学習環境】
1. 学習指導・質問対応：学習内容について個別に理解するまで指導	8. 通塾回数・時間無制限：毎日利用可。時間制限なし。（ライトコース除く）
2. 生徒個別学習面談：必要に応じて週1回程度、個別に学習面談を実施	9. コピー機利用：コピー機使い放題
3. 保護者面談、LINEによる相談：お子様の学習・進学に関する相談	10. 参考書・過去問利用：各種参考書や過去問の利用
4. 個別指導：講師1名に生徒4名までの個別指導 1か月間で個別指導50分×4回を実施 アドバンスコース選択者や季節講習時にイベント実施	11. 全校舎自習室利用：在籍校以外の校舎も利用できます。 (例：学校帰りに三高前予備校、帰宅後に東三条本校を利用)
5. 推薦対策：総合型選抜、学校推薦型選抜に必要な「志願理由書」 「小論文」「面接」等のアドバイスを実施	12. 映像授業利用：映像教材でまとめ学習や日々の予習ができる（有料） ウイングネット（税込2,200円/月）学びエイド（税込1,100円/月）
【特別期間（春休み、夏休み、冬休み期間）】	13. 個人専用指定席：自分専用で固定座席。私物を置いたままでもOK
6. 学習イベント：通常教育サポート以外の学習イベント (お盆前特訓や年末年始特訓など、詳細は季節講習前にご案内します。)	14. SNS連携：LINEで保護者様、生徒への情報発信や個別に連絡
7. 開校日・開校時間の延長：長期休みに合わせて開校日と開校時間の延長 講師の増員配置など	

特別期間受講料（別途月学費が必要になります、ライトコース除く）

特別期間名	学年	追加受講料	請求月
春期特別期間 (3～4月)	中等前期・高1	追加料金なし	8月学費と合算
	高2		
	高3		
夏期特別期間 (7～8月)	中等前期	+13,000 (税込14,300)	8月学費と合算
	高1・高2	+20,000 (税込22,000)	
	高3	+38,000 (税込41,800)	
冬期特別期間 (12～1月)	中等前期	追加料金なし	12月学費と合算
	高1・高2	+15,000 (税込16,500)	
	高3	+25,000 (税込27,500)	

学費のお支払いについて

月学費以外に必要な費用

- ・入会金 24,000円（税込26,400円）中等前期生は18,000円（税込19,800）
※入会・復会時に必要
- ・教室維持費 3,000円/月（税込3,300円/月）
※休会中でも教室維持費は必要になります。
- ・特別期間受講料 上記「特別期間受講料」参照
- ・各種検定受験料、書籍の代理購入実費等

割引制度

- ・兄弟姉妹割引…①入会金を全額免除。（同時入会の場合は弟妹分を免除）
②月謝の安価な方から20%減額。季節講習受講料に割引は適用されません。

その他

- ・高3は2月の学費が最終請求となります。ただし、3月に受験がある場合は追加料金なしで引き続き塾を利用できます。（退会、卒業等の手続きは必要ありません） 11

特別期間（春休み、夏休み、冬休み）について

高校生は非常に忙しい。特に運動部に所属することにより3年間で1,500～2000時間以上を費やします。難関大の合格者は3年間の総学習時間として4000～5000時間必要とされます。夏休みなどの長期休みは復習をするための必須の期間です。中学生のときのように部活引退後に努力をしても多くの生徒が志望校合格（特に国立大）には届きません。リゼミでは長期休みこそ復習の大切な時期と考え、学校の課題以外の復習内容を提案します。提案だけですと実行できない生徒もいるので、ある意味強制的に学習イベントや課題を出す場合があります。そのために学校の長期休みに合わせて特別期間を設定、学習イベントや開校日時の延長など学習を進める環境を提供します。特別期間受講料以外の費用は必要ありません。（ライトコース受講者はイベント等に参加できません）

立心ゼミナール三条高校前予備校について

立心ゼミナール三条高校前予備校（三高前予備校）は三条高校生専門の校舎です。開校日時や開校時間は三条高校の日程に合わせております。原則として三高前予備校は三条高校の生徒のみを対象としております。ただし中学生からリゼミ生、在籍している校舎（通塾しているメインの校舎）が東三条本校またはつばめ吉田校の生徒は三高前予備校利用できます。個別の学習面談は在籍校にて実施しますが勉強内容の相談や質問は全校舎ともOKです。

